

2024年12月期第1四半期 決算補足説明資料

株式会社ソリトンシステムズ 2024年5月10日

連結決算ハイライト(前年同期比・第1四半期)

前年同期にあったEco新規事業の官公庁からの特注案件が剥落したため、売上高は4,575百万円(前年同期比2.0%減)の減収 となりました。オフィス環境の整備および賃上げなどの人的投資を拡大したため販管費が増加し、営業利益は489百万円(前年同 期比24.9%減)、為替差益83百万円の発生等により経常利益は570百万円(前年同期比18.6%減)となりました。その結果、親 会社株主に帰属する四半期純利益は391百万円(前年同期比22.0%減)となっています。

			·	(百万円)
科目	23年12月期 第1四半期 実績	24年12月期 第1四半期 実績	前年比	
			増減額	増減率
売上高	4,670	4,575	∆ 95	-2.0%
営業利益	650	489	∆161	-24.9%
営業利益率%	13.9%	10.7%	-3.2p	-
経常利益	700	570	∆130	-18.6%
経常利益率%	15.0%	12.5%	-2.5p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	502	391	∆111	-22.0%



営業利益の増減要因(前年同期比・第1四半期)





セグメント別業績(第1四半期)





サイバー防衛研究所を設立(事業トピックス1)

- 当社は、3月14日付けでサイバー安全保障および重要インフラ向けプログラムの開発・研究をミッションとする子会社「株式会社サイバー防衛研究所(代表取締役社長:土屋徹)」を設立いたしました。
 - 米国始めグローバルにおいて、サイバー関連コンサルで実績のあるNextPeak社共同創業者であるDr.Greg Rattray を社外取締役として迎え、国際的な研究ハブ、および官民一体となって推進する我が国のサイバー対策の強化に貢献する 計画です。



※ 詳しくは当社ホームページ内のニュースリリースまたは上記のサイバー防衛研究所 公式Webサイトをご確認ください。 https://www.soliton.co.jp/news/2024/005571.html



遠隔運転機能を備えた車の自動運転(事業トピック2)

国内の各所で実験中の車の自動運転において当社の短遅延映像送信技術が採用されています。この方式を世界の自動運転の業界に、PR/普及を図るべく、英語のパンフレット、ナレーションを制作、米国、EUで公開しました。車運転の自動化には、未だ多くの困難があります。当社は、その現実的な発展に寄与したいと考えています。



英語版パンフレット(表)







- 社名 株式会社ソリトンシステムズ(Soliton Systems K.K.)
- 本社 東京都新宿区新宿 2-4-3
- 設立 1979年3月1日
- 役員 代表取締役社長 鎌田 理
- 資本金 13億2,650万円
- 業績 売上高:190億円(2023年12月期·連結)
- 従業員数 659人(2023年12月31日現在·連結)
- **拠点** 本社 ミライナタワーオフィス(東京都) 大阪営業所 札幌営業所 福岡営業所 名古屋営業所 東北営業所 開発分室(東京都) 長野開発分室 山形総合開発センター ロジスティックセンター
- 索利通網絡系統有限公司(中華人民共和国) **関係会社** Soliton Systems, Inc. Y Explorations, Inc. (米国) Soliton Systems Europe N.V. (オランダ) (株)Sound-FinTech その他1社
- 上場市場 東京証券取引所 プライム市場 証券コード 3040



【将来に関する記述等についてのご注意】 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する 主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

